

質疑・答弁から

小作料協議会を設 置

Q 農業委員会の小作料協議会は、以前からあったと思うが、なぜ今頃出てくるのか。

A 小作料協議会は、3年ごとに標準小作料の見直しを行なうために設置します。

なお、この協議会は小作料の改定の結論を出した時点で解散します。

記念行事実施委員会を 設置

Q 50周年記念行事実施委員会に、一般の方を公募して加えて欲しいが。

また、町民が議会、町政に対して興味を抱くためにも、町民議会を町民自身が50周年を祝うとい

う立場で提案する。

A 委員の選定は30周年記念の委員を前提に考えています。今言われたことも踏まえながら慎重に委員の選定に当たっていきます。

16年度一般会計

Q 総合福祉センターの修繕費が追加されているが、その内容は。

A 浴場の床下に水が溜まるので、ピットを掘り、そこにポンプを2台設置して自動的に排水するようになっていますが、勾配がピットに向かってないということ、勾配の補修をします。

また、本年11月に新紙幣が発行されるので、現在置いている自動券売機2台の調整をします。

Q 改修の時は、風呂を休まないといけないと思うが、どう考えているのか。

A 休館日を利用して補修工事をするようにしています。

Q 高齢者住みよか事業の助成金が追加されているが、その中身は。

A 当初は、年間5件、150万円を見込んでいましたが、8月末までにすでに4件助成し、2件が申請中ですので、見込みを9件に変更し、4件分について追加しました。

学童保育所を新設

Q 新設される学童保育所の運営はどうするか。

A 運営は、公設民営とし、学童保育に入って頂く方の保護者によって保護者を組織し、運営していただくようにしています。指導者についても、保護者会で選んで頂きます。

Q 学童保育の費用も保護者会で決まるのか。

A 保護者会で会費、おやつ代なども含めて現在規約作りを行っているところです。

Q 指導員の給料の確保など厳しい現実がある中で、公設民営ではなく、公設公営で運営していくのが本来の姿ではないか。

A 運営については、保護者会が主体的に取り組むのが最善であると考えています。いろいろな問題が出てくれば、当然協議の中で取り組んで行く必要があると思います。

Q 児童措置費の扶助費で給付費が減、小学校3学年終了前が増になっているがどうしてか。

A 児童手当法の一部改正に伴い、受給年齢が就学前から小学校3学年終了前までに引上げられましたが、その電算処理の問題として、年度途中に名称の変更ができない

め、一度すべて減額し、新たに小学校3学年終了前として計上しました。

Q し尿処理場の光熱水費などの追加が多いのはなぜか。

A 当初予算では、交付税等の調整が決まっていまませんでしたので、歳入が決まった時点で予算を追加することになっていました。

Q 合併浄化槽整備事業が67万8千円追加となっているが、その中身は。

A 当初で見込んでいた合併処理浄化槽25基の内、7人槽20基を2基減、11人から50人槽は見込んでいませんでしたので2基増とし、67万8千円を追加しました。

なお、5人槽は5基のままです。現在まで19基の要望があつてい



総合福祉センターの浴場

Q 中学校管理費で工事が追加されているが、中身は。

A 南中学校の体育館の改修工事と校舎の外壁落下が予想される箇所の補修工事費です。

Q 中学校の校舎・体育館の工事は夏休み中にした方が良かったのではな

A 夏休みという時期を逸しましたので、冬休みに予定しています。

Q 庁用自動車購入費引当金240万円とあるが、これは何の庁用車を購入される予定なのか。

A 総合福祉センター敷地内に建設する学童保育所に通う児童を学校まで迎えに行くための車です。

Q どのような車ですか。また、現在町内巡回バスの検討委員会があります。巡回バスが導入されれば、この巡回バスを利用して学童保育の送

迎にも利用出来るのではないかと。9月の補正ですのでもなく、12月の補正でも十分間にあったのではないかと。

A 3時から4時の間に集中すると思われるので、巡回バスでは難しいと考えます。そのため、専用の10人乗り自動車を

予定しています。
Q 土木使用料(改良住宅使用料)が115万7千円減となっているが、

A 八尋幸の浦の改良住宅22戸について、当初予算では6月入居と見込んでいましたが、実際は7月にずれ込んだため、1か月分の家賃が収入減となったためです。

住宅新築資金貸付金の回収は

Q 貸付金の回収が滞っている部分があります。これを今後どうしようと考えているのか。

A 確かに業務が円滑にあるとは言い難い、しか

し、担当職員を含めて、本人或いは保証人との協議をしながら、分割納付の形で解決の方法を見出しながら努力しています。正直言って早期解決は難しいので、地道な活動で解決していくしかないと思っています。

Q 平成25年度までには、すべて回収し終える予定となっているが、合併に向けて町長はどういう態度をとられ、どういう道筋を付けるのかを聞きたい。

A 努めてその趣旨を理解し、責任を感じて対応してもらおうような工夫をしていきます。いずれにしてもこのまま放置はできない問題です。

老健施設15年度決算 不必要な補助金では

Q 介護保険の料金改定により、4%の減収になるとのこと、前年度より9百数十万円多く補填しているが、当年度純

利益として1200万円の赤字となっています。これは余分な補助金であると思うがいかがか。

A 介護保険が設立して間もないため、このような結果となりました。これから経験を積んで、指摘を受けることがないように十分注意をします。

指名業者の状況は

Q 9月1日から新しいランク付けで指名が行なわれているが、Aランクの状況はどうなっているのか。

A Aランクは、平成15年度は15社でしたが、本年は1社増えて16社。Bランクは18社、Cランクは17社、Eランクは16社から15社という状況で、最終的には16年度は60社の格付け業者となっております。
なお、Aランクの業者は、1業者がBランクに、2業者が新規です。



鞍手南中学校体育館



八尋幸の浦の改良住宅